

内分の跡語「察みく」評  
かけく徳陽歌傳「さ法行」  
下くや〜〜〜中法松と  
〜〜〜

この葉のこやあを  
平花菴  
雨竹  
清心茶乃旅

西別

宇久島氏の歌  
随鳴舎  
笠松  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

上毛信陽の境「み〜」碓氷の山中  
ろけ入不敷「さ〜」紀乃未知「〜」喜のさ  
兼「〜」〜〜〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜  
あ〜ら〜い〜ゆ〜

明和六巳 丑竜次孟装 上毛高城下

樵谷カ

